

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【公表番号】特表 2018-515513 (P2018-515513A)

【公表日】平成 30 年 6 月 14 日 (2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報 2018-022

【出願番号】特願 2017-558542 (P2017-558542)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 31/573 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/395 T

A 6 1 K 31/573

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 43/00 1 2 1

C 0 7 K 16/28 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

C D 3 8 に特異的な抗体において、多発性骨髄腫の処置に用いられる配列 G F T F S S Y Y M N (配列番号 1) または S Y Y M N (配列番号 2) の H C D R 1 領域、配列 G I S G D P S N T Y Y A D S V K G (配列番号 3) の H C D R 2 領域、配列 D L P L V Y T G F A Y (配列番号 4) の H C D R 3、配列 S G D N L R H Y Y V Y (配列番号 5) の L C D R 1 領域、配列 G D S K R P S (配列番号 6) の L C D R 2 領域、および配列 Q T Y T G G A S L (配列番号 7) の L C D R 3 領域を含み、8 m g / k g 以上の用量にて、少なくとも 8 週にわたって、週 1 回 (q 1 w) 投与されることを特徴とする抗体。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の抗体において、1 6 m g / k g 以上の用量にて投与されることを特徴とする抗体。

【請求項 3】

請求項 1 乃至 2 の何れか 1 項に記載の抗体において、静脈内に投与されることを特徴とする抗体。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の抗体において、2 時間にわたって、静脈内に投与されることを特徴とする抗体。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の抗体において、配列

QVQLVESGGGLVQPGGSLRLSCAASGFTFSSYYMNWVRQAPGKGLEWVSGISGDPSNTY
YADSVKGRFTISRDN SKNTLYLQMNSLRAEDTAVYYCARDLPLVYTGFAYWGQGTLVTVSS
(配列番号8)

の可変重鎖、および配列

DIELTQPPSVSVAPGQTARISCSGDNLRHYVYVYQQKPGQAPVLVIYGD SKRPSGIPE
RFSGSNSGNTATLTISGTQAEDEADYYCQTYTGGASLVFGGGTKLTVLGQ (配列番号9)

の可変軽鎖を含むことを特徴とする抗体。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の抗体において、I g G 1 F c 領域を含むことを特徴とする抗体。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載の抗体において、デキサメタゾンと組み合わせて投与されることを特徴とする抗体。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の抗体において、デキサメタゾンと組み合わせて投与され、デキサメタゾンは、週 1 回 (q 1 W)、2 0 m g または 4 0 m g にて投薬されることを特徴とする、抗体。